

2018年度 事業報告

1. 研究広報事業

(1) 講演会の開催

沖縄の地域振興に資する時宜を得た課題や、沖縄の自然・歴史・文化に関する優れた研究を適宜取り上げ、専門家を招いて研究会を1月26日東京都内のAP市ヶ谷Leaming Spaceで開催し、その内容を『沖縄協会だより』に収録して関係各方面の参考に供した。

演題：「日本における沖縄の重要性—歴史の視点から」

講師：高良倉吉 氏（琉球大学名誉教授）〔『沖縄協会だより』第11号(3月発行)に収録〕

(2) 第40回沖縄研究奨励賞

沖縄の地域振興及び学術振興に貢献する新進の沖縄研究者の発掘をめざす第40回沖縄研究奨励賞は、選考委員会により最終選考された下記の3名を受賞者に決定し、賞状及び研究助成金を贈呈した。本事業は、7月15日から全国の報道機関、学協会、その他研究機関等の協力を得て推薦応募を開始。9月末日締切りまでに全国から15件の応募があった。1月24日那覇市内のパシフィックホテル沖縄で学術関係、沖縄総合事務局、沖縄県等県内各団体の関係者約80人の出席のもと、贈呈式・受賞記念講演・祝賀会を行った。なお、本年度受賞者の授賞理由並びに各種資料を整理して『沖縄協会だより』第10号（2019年1月発行）に収録し、また、第11号（3月発行）に贈呈式・受賞記念講演会要旨を収録して関係各方面に提供した。

自然科学部門受賞者

平良 東紀 氏（琉球大学農学部・教授）

研究題目：「沖縄産植物の生体防御および泡盛古酒香生成に関与する酵素の研究」

自然科学部門受賞者

細川 貴弘 氏（九州大学大学院理学研究院生物科学部門・助教）

研究題目：「琉球列島の昆虫共生微生物の多様性に関する研究」

自然科学部門受賞者

木下 光 氏（関西大学環境都市工学部建築学科・教授）

研究題目：「国指定重要無形文化財中村家住宅に関する研究」

(3) 資料室の整備

沖縄平和祈念堂管理事務所に設置した資料室の整備充実に努めた。東京事務所においての閲覧・貸出は、平和祈念堂から資料を取寄せて対応した。なお、各方面から寄贈された沖縄関係資料を受け入れた。

(4) 情報誌『沖縄協会だより』の発行

当協会の事業及び沖縄に関する諸般の理解を深めるため「沖縄協会だより」第9号～

第11号を発行し、内閣府、沖縄県、県内各市町村、沖縄関係団体等500カ所へ配布した。

(5) ホームページによる広報活動

当協会の事業を広報するため、インターネットを活用した沖縄協会ホームページ充実に努めた。

2. 沖縄関係団体等助成事業

沖縄県民の生活の向上及び沖縄県出身の青少年の健全育成に寄与すること及び沖縄における戦没者を慰霊するため、次の事業を行った。

(1) 沖縄女性の地位向上に寄与する研究及び活動に対する助成

沖縄女性の地位向上のため、社会的に意義ある研究及び活動を行う個人または団体に助成する事を目的とする「金城芳子基金」事業に対し11件の応募があった。同基金運営委員会で慎重審査の結果、介護保険導入という日本の高齢者政策を大きく変えた施策が市町村、介護現場でどのように対応されたかを調査した「介護保険導入前と導入後の高齢者のくらし比較」宇根 悦子氏を助成対象に選定し、5月14日沖縄県庁記者クラブにおいて贈呈式を行った。

(2) 本土で働きながら学ぶ沖縄県出身の青少年への勉学支援

勉学支援金審査委員会により決定した本土で働きながら学ぶ沖縄県出身の青少年7名（新規3名、継続4名）に対し「働きながら学ぶ沖縄青少年支援基金」により勉学支援金を支給し勉学を奨励した。なお、制度発足以来の支援金受給者は延1,136名となった。

また、本年度は記名基金へ3件（137,000円）の協力があり、基金総額は67,538,000円となった。

(3) 沖縄県豆記者交歓会の取材活動に対する協力

沖縄県豆記者交歓会が主催する豆記者団の取材活動及び交歓事業に対し協力した。

(4) 「しづたまの碑」の管理料助成

沖縄戦における全滅家族を祀る「しづたまの碑」の管理料を「霞会館基金」の果実により（一財）沖縄県遺族連合会に助成した。

(5) 沖縄全戦没者追悼式の共催

6月23日の慰霊の日に沖縄県が主催した沖縄全戦没者追悼式を（一財）沖縄県遺族連合会及び（公財）沖縄県平和祈念財団とともに共催した。

3. 沖縄平和祈念堂事業

沖縄平和祈念堂を開館し、戦没者を追悼し平和を祈念する平和祈念堂の理念の普及に努めるとともに、堂宇及び付属施設の整備保全に努めた。

(1) 沖縄平和祈念堂の管理運営

① 参観者に平和祈念堂のパンフレットを配布するほか、沖縄平和祈念堂ホームページ

に施設の趣旨説明，施設の紹介，行事案内を掲載し，沖縄平和祈念堂の理念の普及と広報に努めた。

- ② 平和祈念行事の開催に際し，県内外のマスコミ各社の協力を得て行事の広報と理念の普及に努めた。
- ③ 大手旅行会社が企画する研修及び大手旅行社の沖縄支社と地元観光関連施設で構成される協力会の会合に積極的に参加し，情報交換と誘客に関する協力依頼に努めた。
- ④ インターネットを活用して平和祈念堂のホームページで平和祈念堂の予約状況の周知及び団体参観者の予約受付を行い，事務の効率化を図った。

参観者数

総参観者数：65,873人（有料入館者数：61,025人）

大人 …………… 23,414人（35.5%）

中・高校生 …… 37,611人（57.1%）

小人 …………… 4,848人（7.4%）

参観者の来堂方法：一般来堂者 …… 16,985人（27.8%）

旅行業者の案内によるもの …… 44,040人（72.2%）

平和祈念堂各種行事の参加人数：こどもまつり …………… 約500人
ぬちぬぐすーじさびらコンサートin摩文
仁「第3回モーツァルトレクイエムコン
サート」 …………… 約300人
追悼式前夜祭 …………… 約400人
摩文仁火と鐘のまつり …………… 約800人

- ⑤ 専門業者に委託して建築設備・消防設備・浄化槽・貯水槽の法定点検及び電気設備の年次点検を行った。
 - ⑥ 消防設備の法定点検及び各設備の小破修繕を行った。
 - ⑦ 沖縄平和祈念像，絵画等重要展示物の管理保全を図るため，警備会社に委託して夜間の警備に努めるほか，平和祈念堂構内の賠償責任保険を付保した。
 - ⑧ 業者に委託して敷地内の清掃，樹木の手入れ及び緑化に努め，参観者に安らぎを与えるよう環境作りを推進した。
 - ⑨ 広く一般の利用に供するため，戦没者を追悼する上で特別な日である6月23日沖縄慰霊の日及び8月15日終戦記念日を無料開放した。
- (2) 小中高校児童生徒が行う平和学習への協力
- ① 修学旅行等で沖縄平和祈念堂を訪れた児童生徒が実施する平和学習に対し，沖縄平和祈念堂の建設趣旨の説明や沖縄戦の記録映画の上映，会場提供等を行い，平和学習

が円滑に運営されるように協力した。

② 修学旅行の下見に来た教師等に平和学習教材用DVD及び平和学習ハンドブックを寄贈し、平和学習の奨励に努めた。

③ 沖縄への修学旅行と平和祈念堂での平和学習を奨励するため、本土の小学校を中心とする教育関係機関を対象にホームページを通じて、平和学習教材用DVD「清ら島沖縄～摩文仁からのメッセージ～」と平和学習ハンドブック「清ら島 沖縄」改訂増補版の希望を募り、要望のあった学校等に配布した。

(3) 各種団体が行う慰霊祭・演奏会・諸行事への会場提供及び協力

各種団体が戦没者を追悼し、世界の恒久平和を祈念して実施した次の慰霊祭・演奏会・諸行事に対して会場を提供し、会場設営の協力やマイク等の備品の貸出しを行い、事業の円滑運営に協力した。

① NPO法人手話ダンスYOU&I沖縄「わかば」による手話ダンス2018年6月2日

② 表千家献茶式・献音奉賛（主催：表千家流尚風会）2018年6月3日

③ 沖縄念法寺慰霊祭（主催：念法寺）2018年6月9日

④ 信宗里恵コンサート（主催：信宗里恵）2018年7月15日

⑤ 第28回一祈りと平和の集いー「沖縄から世界へひろげよう平和の祈り」

（主催：沖縄宗教者の会）2018年8月15日

⑥ 糸満平和祈念コンサート（主催：同コンサート実行委員会）2018年8月19日

⑦ Plenty of joy平和コンサート2018年9月24日

⑧ yes project平和コンサート2018年9月27日

⑨ 念法眞教総本山金剛寺慰霊祭（念法眞教団）2018年10月27日

⑩ 沖縄芸能協会研修ツアー（主催：沖縄芸能協会）2018年11月16日

⑪ 平和祈念・汗水節奉納「御万人響演」（主催：汗水節実行委員会）2018年11月23日

(4) 慰霊・平和祈念行事の開催

① こどもまつり

5月5日に第38回こどもまつり「こども琉球芸能奉納」を開催した。まつりには、約500人が参加し、子ども達による琉球舞踊と器楽合奏の奉納献奏、沖縄県立芸術大学琉球芸能専攻琉球古典音楽コース在学生在が琉球古典音楽（舞踊地謡）を献奏した。

② ぬちぬぐすーじさびらコンサートin摩文仁

「第3回モーツァルトレクイエムコンサート」

（主催：レクイエムコンサート実行委員会 共催：沖縄県立芸術大学・当協会）

6月17日に平和の礎に刻銘されたすべての方々への追悼と平和公園から全世界に恒久平和の祈りを発信するためレクイエムを開催した。約300人が参加し、沖縄県立芸術大学オーケストラ・沖縄レクイエム合唱団による「モーツァルトレクイエムコンサート」を行った。

③ 沖縄全戦没者追悼式前夜祭

6月22日に沖縄県、(一財)沖縄県遺族連合会及び(公財)沖縄県平和祈念財団の共催のもとに、沖縄県が行う沖縄全戦没者追悼式をより意義づけるため、その前夜祭を6月22日に開催した。式典は、各県の遺族会代表及び県内各団体の代表、一般合わせて約400人が参列し、琉球古典音楽各流派が一堂に会して琉球古典音楽の演奏を奉納した。

天皇陛下が皇太子殿下時代に詠まれたお歌(琉歌)を瓦屋節に、故外間守善氏の琉歌を金武節に、琉球古典音楽各流派合作の琉歌を辺野喜節に、それぞれのせて献奏し、一流舞踊家による琉舞を奉納した。また、前夜祭を厳粛な気持ちで迎えるため、平和祈念像のほこりを払う“浄め”を6月15日に行った。

④ 摩文仁・火と鐘のまつり

戦没者の霊を慰め、永遠の平和を祈念して、大晦日の夜から元旦にかけて、第41回「摩文仁・火と鐘のまつり」を開催した。まつりは、沖縄県、糸満市、県内マスコミ等11団体の後援と一般財団法人沖縄県遺族連合会はじめ11団体の協賛・協力を得て、外国人留学生を含む約800人の県内外の人びとが参加して国際色豊かに行った。今回、まつりの状況が、NHK総合テレビ番組「ゆく年くる年」で全国放送された。

また、まつりと新年を心あらたに迎えるため平和祈念像のほこりを払う“浄め”を12月26日に行った。

(5) 美術館の運営及び絵画の活用

① 美術館展示絵画テーマ「宇宙即私の希求」を基に絵画を年2回入れ替えて展示した。

[絵画の展示期間と展示作品数]

- ・2017年6月～11月 作品25点
- ・2017年12月～2018年5月 作品25点

② 所蔵絵画の有効活用

宮城健盛作「港への道」(油彩:F60)を沖縄県立博物館・美術館主催2018年度企画展「沖縄美術シリーズ7・宮城健盛展」に2018年7月1日～11月2日の間貸出した。

(6) 行幸啓等要人応接

平和祈念堂を訪れた次の要人に応接した。

6月22日 福井照内閣府特命沖縄大臣・島尻安伊子内閣府大臣補佐官他

6月23日 安倍晋三内閣総理大臣

(7) 清ら蝶園の運営

命と平和のシンボルである蝶の飼育と放蝶を通して命と平和の尊さを参観者に伝えるために運営する清ら蝶園の食草及び蜜源の植栽を行い機能の充実に努めた。

(8) 修繕・整備

- ① 送水ポンプモータースイッチと圧力タンクを取替工事
- ② 本堂ロビー空調機の室外機修繕の工事
- ③ 本堂地下室変電設備に低圧避雷器設置工事
- ④ 本堂地下室のパッケージ空調機ファンモーター取替工事
- ⑤ 蝶園ビニールハウス修繕工事
- ⑥ 静養室の玄関引き戸修繕工事
- ⑦ 霊石室階段の絨毯張替工事
- ⑧ 塔屋コンクリート剥落危険箇所補修及び防鳥ネット取替工事
- ⑨ 事務所屋上防水塗装工事
- ⑩ 美術館収蔵庫換気扇取替工事
- ⑪ 事務所2階空調機の室外機基板取替工事
- ⑫ 本堂男女トイレ窓取替及びタイル劣化箇所張替工事
- ⑬ 消火タンクのフタ取替工事
- ⑭ 普天間アトリエ玄関左側のトタン屋根張替工事

4. その他の事業

慰霊行事参列のため上京した沖縄遺族団（63人）の経費の一部（30,000円）を（一財）沖縄県遺族連合会に対して助成した。また、東京沖縄県人会、（一財）おきつる協会、（公財）沖縄県国際交流・人材育成財団南灯寮（各10,000円）に助成した。

庶務の概要

1. 行政庁に対する提出及び届出並びに申請

2017年度事業報告書等の提出及び2018年度事業計画書等の提出を行った。

2. 会議開催状況

理事会，評議員会及び勉学支援金審査委員会を次のとおりに開催した。

(1) 理事会

① 2018年度第1回理事会（2018年5月24日）

開催場所 TKP御茶ノ水カンファレンスセンター 2D室

付議事項 第1号議案 2017年度事業報告及び収支決算報告について

第2号議案 定時評議員会の開催について

② 書面による理事会（2019年2月18日）

付議事項 議案 評議員会の開催について

③ 2018年度第2回理事会（2019年3月12日）

開催場所 パシフィックホテル沖縄 エフカイの間

付議事項 第1号議案 2018年度収支予算の一部変更（案）及び運用財産の一部
取り崩しについて

第2号議案 2019年度事業計画及び収支予算書（案）等について

第3号議案 寄附金等取扱規程の制定について

(2) 評議員会

① 2018年度定時評議員会（2018年6月14日）

開催場所 TKP御茶ノ水カンファレンスセンター 2D室

付議事項 第1号議案 平成29年度事業報告及び収支決算報告について

第2号議案 任期満了による理事改選について

② 2018年度第2回評議員会（2019年3月12日）

開催場所 パシフィックホテル沖縄 マノアの間

付議事項 第1号議案 2018年度収支予算の一部変更(案)及び運用財産の一部
取り崩しについて

第2号議案 2019年度事業計画及び収支予算書(案)等について

(3) 勉学支援金審査委員会（2018年7月12日）

開催場所 公益財団法人沖縄協会東京事務所

審査事項 2018年度勉学支援生について

事業報告の附属明細

1. 研究広報事業

(2) 第40回沖縄研究奨励賞

選考過程と日程

月日	選考過程
2018年	
6月26日	推薦応募の依頼・報道依頼 全国の学会、大学、研究機関等（約400件）に対して推薦応募依頼を、報道機関（約50件）に対して報道依頼を行った。
7月15日	推薦応募受付開始
9月30日	推薦応募締切 全国から15件の推薦応募が寄せられた。
10月12日	書類選考 （＝第1次選考）を開始
11月6日	選考委員会を開催し部門別選考と全体選考を行った。 部門別選考 （＝第2次選考） 自然科学部門、人文科学部門、社会科学部門に分かれて選考を行った。 全体選考 （＝最終選考） 部門別選考に残った候補者について全選考委員で選考を重ねた結果、自然科学部門の平良東紀氏、細川貴弘氏、木下光氏の3人を受賞者とすることが決定した。
12月6日	マスコミ発表
2019年	
1月24日	贈呈式・受賞者記念講演・祝賀会（パシフィックホテル沖縄で開催）

1. 研究広報事業

(4) 情報誌『沖縄協会だより』の発行

『沖縄協会だより』発行内容一覧

号数・発行月	主な内容
第9号・8月	<ul style="list-style-type: none"> ・「沖縄全戦没者追悼式前夜祭の始まり」(照喜名朝一氏) ・平和の絵―「戦争と平和」:西村計雄作「怒涛と花 宮古・東平安名岬」<制作意図> ・トピックス ・沖縄協会主催・共催行事 ・応募案内 沖縄研究奨励賞、沖縄平和祈念堂改修工事に関するご寄附について
第10号・1月	<ul style="list-style-type: none"> ・第40回沖縄研究奨励賞<受賞理由> 沖縄産植物の生体防御および泡盛古酒香生成に関与する酵素の研究 (平良東紀):比嘉照夫 選考委員 琉球列島の昆虫共生微生物の多様性に関する研究 (細川貴弘):西田 睦 選考委員 国指定重要文化財中村家住宅に関する研究 (木下光):宮城隼夫 選考委員 ・平和の絵―「戦争と平和」 西村計雄作「あけもどろの花」<制作意図> ・「芸術は平和の源泉～新しい年への希望～」(沖縄県立芸術大学長 比嘉康春 氏) ・沖縄平和祈念堂開催諸行事 ・協会事業他応募案内
第11号・3月	<ul style="list-style-type: none"> ・沖縄協会主催講演会「日本における沖縄の重要性―歴史の視点から」 (高良倉吉氏) ・第40回沖縄研究奨励賞贈呈式受賞記念講演要旨 植物とカビと泡盛:平良東紀 琉球列島の昆虫類に見られる必須共生細菌の多様性:細川貴弘 中村家住宅のひみつ―琉球赤瓦の屋根に学ぶ―:木下光 ・平和の絵―「戦争と平和」 西村計雄作「でいごの花ふたたび」<制作意図> ・トピックス ・沖縄平和祈念堂で行われる慰霊・平和祈念行事 ・沖縄平和祈念堂来堂者の感想録

2. 沖縄関係団体助成事業

(3) 沖縄県豆記者交歓会に対する事業

取材活動日程

	月日	時間	主な日程	宿泊先
第1日目	7月30日 (月)	07:15 09:40 16:30	那覇空港発 → 羽田空港へ 羽田空港着 ○東宮御所にて皇太子同妃両殿下ご接見	東京
第2日目	7月31日 (火)	08:40 10:15 11:45 午後	○世田谷区長、同区議会議長、同教育長表敬訪問取材 ○世田谷区郷土資料館見学 *世田谷区郷土資料館 集会室にて昼食 都内見学	東京
第3日目	8月1日 (水)	午前 12:00 13:30 16:35 18:30	国会議事堂見学 *衆議院第一議員会館にて昼食 ○沖縄担当部局取材 ○総理官邸見学 ○内閣総理大臣表敬 *在京沖縄出身学生との懇談会	東京
第4日目	8月2日 (木)	午前 午後	羽田空港発 → 釧路空港へ 根室市長表敬訪問及び北方領土関係取材 根室市内中学生との交流会	根室
第5日目	8月3日 (金)	午前 午後	納沙布岬、北方館見学取材、北方四島交流センター 根室市 → JR釧路駅着 → 札幌	札幌
第6日目	8月4日 (土)	午前 午後 19:05	北方領土対策本部長表敬訪問取材 新千歳空港発 → 羽田空港 → 那覇空港 那覇空港到着、解団式	

○ … 沖縄協会が連絡調整を行った。

* … 沖縄協会が経費を負担した。

3. 沖縄平和祈念堂事業

(2) 小中高校児童生徒が行う平和学習への協力

②, ③ 平和学習 DVD, ハンドブックの寄贈及び配布

・平和学習 DVD 「さとうきびの詩 清ら島 沖縄～摩文仁からのメッセージ」



【DVD の内容】

「プロローグ～摩文仁から悲しみの詩が聞こえる～」

1. 「沖縄の歴史と文化～琉球王国と伝統文化～」
2. 「沖縄戦の悲劇～住民を巻き込んだ地上戦」
3. 「沖縄の今～米軍基地問題と再開発～」
4. 「摩文仁からのメッセージ～平和を願う沖縄のころ～」

「エピローグ～沖縄慰霊の日・平和の使者、摩文仁の空へ～」

付録データ [平和学習ハンドブック改定増補版の一部]

・平和学習ハンドブック 「清ら島 沖縄」



【ハンドブックの構成】

主題編

1. 沖縄の概要アジアから見た沖縄
2. 歴史のあらまし
3. 沖縄戦
4. アメリカ統治時代
5. 復帰後の沖縄
6. 平和への願い

補足編

1. 沖縄の自然
2. 伝統文化
3. 島々の姿等